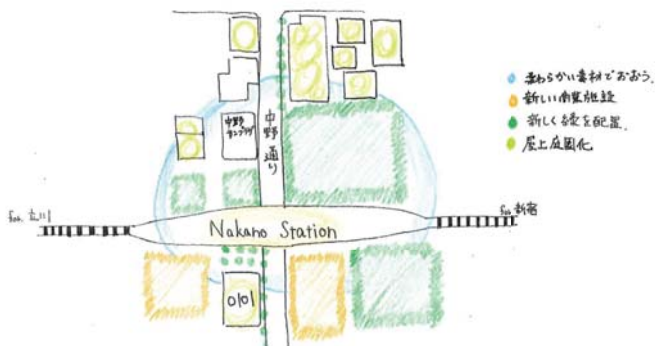
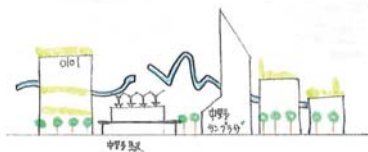


# 青い空と光の街。



駅を中心とし、環境に配慮した都内の新しい名所として私たちはここに提案を行う。中野区は中野三丁目は商業施設があり、中野四丁目地区に、中野サンプラザ、中野体育館、区役所と集まり、中野二丁目、五丁目には住宅地、と「中野通り」を中心に分かれた地域になっている。そのため駅や住宅地から中野サンプラザや中野体育館、区役所などの施設へのアクセスが少し遠くを感じる。そこで私たちは「カサなしで移動できる駅前空間」として、駅を中心にコンコースを配置し、さらに全体を「空の青さ」や「光」を通すような柔らかい素材で駅周辺を「水たまりに水滴が落ちた」様な模様で覆い事を考えた。しかし、全てを覆ってしまうと車の排気や熱などがこもってしまうので全てを覆うのではなく「メッシュ状」に覆う箇所を区別して大半をあける事にした。



街並図

また、ただのデザイン性を重視した案ではなく、環境にも配慮したデザインになっている。「メッシュ状」で区別し、穴をあけた部分以外には「光」も通す「有機薄膜太陽電池」を配置し、環境に配慮した。さらに、素材で覆った範囲内の建物の屋上には庭園を設け少しでも環境負担の少ない街、都内の新しい名所へと変わる。